

第34回 芦屋サマーカーニバル

夏の夜空に夢・希望・元気をのせた光の大輪を咲かせる
「第34回サマーカーニバル」を開催します!

- 日時&会場 7月21日(土)潮芦屋ビーチ・潮芦屋緑地・総合公園【スタッフ・ボランティア募集】
- 《企画スタッフ》実行委員会とともに作りあげるスタッフ
- 《運営スタッフ》ステージ運営・警備・設営等のスタッフ
- 《美化スタッフ》開催当日および翌日の環境美化(清掃等)のスタッフ
- 【市民縁日出店者】
- 募集要項は、下記ホームページからダウンロードしてください。



昨年の芦屋サマーカーニバル

芦屋サマーカーニバル関連行事参加者募集

- 【第18回 ASHIYA CUPドラゴンボートレース大会】
- 日時 7月29日(日) ■会場 芦屋キャナルパーク
- 【市民チャリティーゴルフ大会】
- 日時 6月14日(木) ■会場 芦屋カントリー倶楽部

各詳細・募集要項は下記ホームページからダウンロードしてください。

詳細・募集要項は「芦屋サマーカーニバル公式ホームページ」へ
HP http://www.ashiya-hanabi.com/

問い合わせ 芦屋市民まつり協議会事務局(芦屋サマーカーニバル実行委員会)
☎35-0871/☎35-0874/✉info@ashiya-hanabi.com

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【ロビー展】 松本正雄ガラス工芸展 ～光の抒情を求めて～

- 期間 5月16日～6月24日 月曜日休館 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで・最終日は午後3時まで)
- 内容 夏に向け涼味あふれる、ガラスコップ・花器・鉢などの作品30点程度を展示します
- 入館料 300円

【ガラス工芸作家・松本正雄氏】
石川県出身、大阪府八尾市在住

【文学館講座】 作家・柳谷郁子が語る 名作の愉しみ

- 日時 5月24日(木) 午前10時30分～正午
- 会場 講義室
- 内容 黒井千次作「冷たい仕事」(ちくま文庫)名短編、ここにありより)
- 講師 作家・柳谷郁子氏
- 定員 16人
- 受講料 2,300円
- 申し込み 電話・ファクス・メールで上記へ

開館時間 午前10時～午後5時
(入館は4時30分まで)
休館日 5月21日・28日(月)

第57回 芦屋市人権教育推進協議会定期総会・講演会

- 日時 5月23日(水) 午前9時30分～11時45分
- 会場 保健福祉センター(会議室2・多目的ホール)
- 内容 人権学習への期待～グローバルな視点から近隣の絆づくりまで～
- 講師 中川喜代子氏
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

市民ギャラリー参加団体の募集

- 日時&内容 10月3日～11月16日の間、市民センター(301・302・展示場・多目的ホール)を文化活動等の成果発表の場として提供し、会場使用料の半額等を市が負担援助します
- 対象 市民が主体となっている団体
- 申し込み 申請書を6月11日(月)までに下記へ提出(募集要項は、下記で配布) 火曜日休館



問い合わせ 市民センター ☎31-4995

大隅夏海さん・吉川健太郎さんが学生親善使節に！ 問い合わせ 市民参画課(国際交流担当) ☎38-2008

学生親善使節事業がスタートしたのは、昭和三十九(一九六四)年からです。今まで百九十人のかたが、学生親善使節としてお互いの市を訪問しています。今年も、八月にモンテペロ市内の家庭(一週間ごと三家庭)でホームステイし、市長表敬訪問・二世パレードなどの交流事業に参加します。



大隅 夏海さん
(高校生)
南宮町在住

【大隅 夏海さんの抱負】
私は以前から、外国にとても興味を持っていました。今回芦屋市の代表としてモンテペロ市を訪問することになり、嬉しいと同時に、少し緊張しています。芦屋市とモンテペロ市をつなぐ架け橋として、このプログラムのために力を尽くしたいと思います。



吉川 健太郎さん
(高校生)
南浜町在住

【吉川 健太郎さんの抱負】
この度、学生親善使節としてモンテペロ市を訪問させていただくことになり、大変嬉しく思っております。モンテペロに行ったら、たくさんの人達と交流を持ち、僕の住む芦屋の魅力をお皆さんに伝えたいと思います。



5月24日はモンテペロ市との姉妹都市提携の日

昭和36年(1961年)5月24日、芦屋市とモンテペロ市との姉妹都市提携式が挙行されました。同年に芦屋姉妹都市協会(現NPO法人芦屋市国際交流協会)が発足し、両市民の交流も活発になりました。春先には、岩ヶ平公園内のモンテペロバラ園には、同市より寄贈されたバラが咲き誇ります。今年も活発な交流とさらなる友好が期待されます。

ホストファミリーを募集

問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340/☎34-6341

モンテペロ市からの学生親善使節・2人は7月31日(火)から約3週間、市内に滞在します。そこで、ホームステイ(約1週間)をさせていただける市内の家庭を募集しています。引き受けてくださるご家庭には、1泊・2,000円の補助金をお支払いします。下記のとおり説明会を開催しますので、受け入れに関心のあるかたは、お気軽にご参加下さい。

【ホストファミリー 説明会】

- 日時 6月3日(日) 午前10時～正午
- 会場 潮芦屋交流センター 204室
- 申し込み 上記へ<要予約>
- 受付時間 午前9時～午後5時30分(水曜休館日)



第48回モンテペロ市学生親善使節が決定しました

119番通報は「落ち着いて ゆっくり はっきりと」

電話機のそばに自宅の場所や電話番号などの必要事項を書いたメモを貼っておくなど、落ち着いて正確な通報ができるよう、心掛けましょう。

【119番の正しい利用】

- ①最初に、火事か救急の別をはっきりと「火事です」または「救急です」とはっきりと言いましょ。
- ②発生場所の情報は的確に住所は正しく、目印になるビルや公園などの目標物を伝えましょう。
- ③火事・事故等の状況を正確に
- ④通報者の氏名・連絡先を明確に「私の名前は 〇〇です」電話番号は 〇〇〇〇〇〇〇〇です」と伝えましょ。



【位置情報通知システム統合型について】

平成23年11月1日から位置情報通知システム統合型を運用しています。これは、119番通報時に音声通話と併せて通報者の発信位置に関する情報が自動的に通知され、地図上に表示されるシステムです。《対象となる電話》
N T T 固定電話 / I P 電話「050」で始まる電話番号「以外」の電話 / 携帯電話 第3世代以降携帯電話 対応機種等は、各携帯電話事業者にお問い合わせ下さい) 《注意事項》



携帯電話からの位置情報通知システムは、住所を特定するものではありません。携帯電話以外に通報の手段(N T T 固定電話・I P 電話)があるときは、そちらを優先してください。通知された発信位置情報だけでは通報場所を正確に特定できない場合があります。通報するときは、今までと同じように必ず口頭で、通報している場所や目標物、住所等をお伝えください。

問い合わせ 消防本部警防課 通信担当 ☎32-2345

平成24年度 住宅用太陽光発電の設置に対する補助制度

問い合わせ 環境課 ☎38-2051

市では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO2)の排出量を削減するため、さまざまな取り組みを進めています。その一環として、国(J-P E C)の補助金を受け太陽光発電設備を設置する場合に、次のとおり補助を行います。

- 対象者 自ら居住する市内の住宅に、国の補助を受けて住宅用太陽光システムを設置する市民で、平成22年度以降に国へ補助金の申請をし、国の補助金交付決定通知書を受領済みの人(本市の補助金を受けたかたは除きます)
- 補助金額 太陽電池モジュールの公称最大出力1kwあたり2万円(上限6万円)
- 補助件数 おおむね80件(先着順)
- 申請方法 6月1日(金)から、所定の申請用紙に～を添えて、環境課へ(国の「補助金交付決定通知書」の原本(確認後返却します)《平成24年度に国による補助を受けたかた》国に提出した「補助金交付申請書(兼完了報告書)」の写し 《平成23年度以前に国による補助を受けたかた》国に提出した「補助金交付申請書(兼完了報告書)」および「領収書内訳書兼重要事項確認書」の写し 住民票(申請書の住民基本台帳等閲覧承認欄に署名・押印がある場合は不要)

国の補助制度については、太陽光発電普及拡大センター(J-P E C)へ ☎043-239-6200

保育所・小学校の給食の放射能検査の実施

市では、4月から乳幼児および児童の安全・安心の確保の観点から、小学校および保育所の給食における放射性物質の有無や量について把握するため、食材のモニタリング調査を実施しています。

- 検査方法 実際に給食として提供した給食について、1週間分(小学校は5日分・保育所は6日分)の給食をまとめて1検体として、検査機関に検査を委託する
- 検査回数 小学校は8校で年間3回(計24回) 保育所は13保育所で年間4回(計52回)

小学校・保育所	給食提供期間	測定結果(ベクレル/kg)		
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
精道保育所	4月13日～19日	検出せず	検出せず	検出せず
打出保育所		検出せず	検出せず	検出せず
新浜保育所	4月20日～26日	検出せず	検出せず	検出せず
大東保育所		検出せず	検出せず	検出せず
精道小学校	4月16日～20日	検出せず	検出せず	検出せず
打出浜小学校	4月23日～27日	検出せず	検出せず	検出せず

*ベクレルとは、放射性物質が放射線を出す能力の強さを表す単位です。

検査結果については、学校・保育所(園)だより等で関係の保護者にお知らせするとともに、市のホームページや広報紙に掲載していきます。また、今後の検査日程はホームページ上でご覧いただけます。

問い合わせ こども課 ☎38-2045/学校教育課 ☎38-2087

平成24年度より個人市県民税の扶養控除が変更となります

年少扶養親族(扶養親族のうち、年齢16歳未満)に対する扶養控除が廃止されます。特定扶養親族(扶養親族のうち、年齢16歳以上23歳未満)のうち16歳以上19歳未満の扶養親族において、扶養控除の上乗せ部分12万円が廃止されます。特別障害者と同居していた場合の控除額23万円は、障害者控除に加算されることとなります(控除額の変更はありません)。

【個人市県民税の扶養控除および障害者控除の変更】

区分	控除額(改正前)	控除額(改正後)	
		扶養控除	障害者控除
年少扶養親族(0歳～15歳まで)	33万円	➡ 0円	
特定扶養親族(1)(16歳～18歳まで)	45万円	➡ 33万円	
特定扶養親族(19歳～22歳まで)	45万円		45万円
同居特別障害者加算	23万円	➡ 0円	
障害者控除	0円		➡ 23万円

1)平成24年度より一般扶養控除となります
問い合わせ 課税課市民税担当 ☎38-2016

申請受け付けは六月一日から

男女共同参画週間記念事業 映画「木洩れ日の家で」

国の男女共同参画推進本部では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日が平成11年6月23日であることから、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。本市では、この週間の取り組みとして映画「木洩れ日の家で」の上映会を開催します。この映画を通し、年老いてもみずみずしい感性を失わない一人の女性の生き姿、人生最後の日々について共に考える機会となることを願っています。皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時 6月23日(土) 午後2時開演(1時30分開場)
- 会場 ルナ・ホール
- 定員 先着600人<要整理券> ■託児 2歳以上の就学前児・20人(1人300円)
- 申し込み 往復はがきに、住所・参加希望者全員の氏名(1枚2人まで)・電話番号、託児希望者は、子どもの名前・年齢月齢を記入し、6月8日(金)までに、下記へ

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023(〒659-0092 大原町2-6 ラ・モール芦屋2階)

ポーランドの森で、ひとり美しく年を重ねて。



主演:ダヌタ・シャラルスカ(91歳)
2007年ポーランド/104分/モノクロ/字幕

市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」発売中

市では、市民の皆さんからの公募写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を、好評発売中です。市民の皆さんが切り撮った美しい現在の芦屋風景を、市制施行70周年の記念として、未来の自分への、また遠方のご家族や親しいかたへのプレゼントとして、ぜひご利用ください。■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定価 1,000円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

芦屋シティグラフ 好評発売中!

市では、昨年「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ全カラー刷り)を発行しました。写真とイラストを多用し、芦屋の自然や史跡・名所、市内の施設やまちの楽しみ方を紹介。後半には、行政の動きや統計などの情報も掲載しています。眺めるだけでも楽しい1冊。ぜひ、一度手に取ってご覧ください。「芦屋シティグラフ」は、下記で発売しています。■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006